

11日（金）修学旅行「解団式」 校長からのメッセージ

修学旅行から帰ってきた昨日10日の帰校式で、素晴らしい修学旅行が99%達成しています。残りは無事に帰宅することで100%と話しましたが訂正します。昨日の時点で99%ではなく98%が達成です。

そして昨日、無事に帰宅し今日11日に具合が悪くなることもなく10時に登校できたことで99%が達成しました。

残り1%は？この修学旅行が100%になるためには、今後2週間の健康観察を一人ひとりが自覚して徹底していくことで達成されます。具体的には朝起きてからの検温などの健康観察、登校してから朝と昼休みに担任の先生のもとで検温チェックなどを徹底します。山梨県は昨日も感染者0と全国でも極端に少ない所でしたが、念には念を押して9月25日まで健康チェックを徹底していきます。皆さんも自分の健康管理に対して高い意識をもって取り組んでいきましょう。

また、発熱やせきなど体調に違和感を感じた場合は、登校せずに休んでください。その際、欠席ではなく出席停止扱いとして取り扱う場合もあります。

昨日の帰校式でも話したことですが、皆さんが家庭の事情などでやむを得ず修学旅行に参加できなかった生徒のことに思いをはせ、お土産を買おうとしていたことにとっても感動しました。そのことは参加できなかった生徒にも伝えようと思います。

今後は修学旅行の自慢話にならないようにしましょう。しかし、気を遣い過ぎるのも良くないと思います。必要な修学旅行についての会話はしてかまいません。その点についてはこの話の後に、校長先生が参加できなかった生徒に行き、話をします。

次に皆さんはペンションのオーナーの方に感謝の手紙を書きますが、皆さんのために料理だけでなくのために最高の思い出になるように尽くしてくれたペンションの方々へのお礼のことは、儀礼的な内容ではなく、一番嬉しかったことや感動したことなどを具体的に書いた方が、受け取る側にとってはより心にしみて嬉しいものと思います。

そして今回の修学旅行では多くの方々が皆さんの一生の思い出作りのために見えるところ以外でも様々なところで支えてくれました。楽しかった思い出だけでなく、支え合うことの大切さ、そして周囲の方々への感謝の気持ちを強く感じたことと思います。

最後になりますが、来月の合唱コンクールに向けて皆さんだけでなく先生方も全面的に実施できるように取り組んでいきます。少しでも皆さん一人ひとりが残り半年となった中学校生活が充実できるように先生方と一緒に頑張ってください。

そして、修学旅行での思い出や皆さんが出会った人たちのことを心の支えとしてそして節目として、これからの自分の大切な進路を実現するために今以上に頑張ってください。

「自分はどれだけ頑張れるのかな？」と思えるくらい、一日一日を大切にして残りの中学校生活を今まで以上に充実感を感じながら過ごしていくことを信じています。